

たんぽぽ

2017. 11. 8



ともに語り、ともに学ぶ・・・

相模原市特別支援教育研究会

病・虚弱専門部会を開催

楽しかったマーブリング

図工の学習でマーブリングをしました。偶然にできる形や色を楽しむ学習です。マーブリング（墨流し）とは、フライバットのような容器に水を張って水よりも軽い絵の具を垂らし、水面に浮かぶ絵の具の模様を紙に写し取る美術的な技法です。マーブルは日本語で大理石。この模様に似ていることから、マーブリングの名前がつけました。中央アジアが発祥で、トルコで発展して世界に広まったそうです。

子ども達にとって初めての体験です。教師の演示を見てからいざ本番。おそろのおそろ赤、黄、青等の絵の具を垂らし、割り箸で水面を動かし始めました。気に入った模様が目に止まって画用紙を投下。引き揚げて見るなり、不思議で楽しい模様に「わあ！」「おお！」の声が飛び出しました。学年が離れた2人の小学生でしたが、学年にとらわれない楽しい学習になりました。その後、模様が描かれ

た画用紙から大小の円を複数枚切り取り、シャボン玉に見立てて廊下の掲示板の中で飛ばしました。また、長方形に切り、毛糸を付けて葉にしました。お家の人へのプレゼントだそうです。



南国へ行って憩いませんか

南国といっても外国ではありません。そこは北里大学薬学部附属薬用植物園にあるドーム型の温室の中です。大学構内西側の道路を北方向にまっすぐ進み、左手に見えてきた林の奥にそれはあります。中に入ると緑の木々が生い茂り(約300種)、まさしく常夏の国。カフェインを多く含むガラナ、チョコレート原料になるカカオ(現在も幹に直接なっています。)等、珍しい南国の植物が栽培されています。

入院して頑張っている子どもたち。それを支えるお家の方々。お医者さんから散歩や外出の許可がおりたら、退院して家へ帰る時、ちょこっと立ち寄って南国気分を味わい、気分転換をしてはいかがでしょうか。日曜日以外は、自由に見学できるそうです。

(北里大学薬学部附属薬用植物園 HP より一部引用)

